

第41回人権保育教育連続講座 **【後期プログラム】**

	実施日 会場	テーマ	講師
第1回	10/4 (金) 5階 ホール	「保護者との連携」がめざすもの	田中文字子 (子どもの人権・反差別・平和を考える『はらっぱ』編集長) 「親」ってなんでしょう。「親の第一義的責任」とは？親の子育てを支援するとは？子どもの育ちを見守り、そこからいろいろな気づきをもって自分たちも育つ大人同士。具体例を交流しながら考えます。
第2回	10/16 (水) 5階 ホール	イメージに色や形を加える 自己表現にであう	小田美恵(アートワークセラピー教室「こころんば」) 一本の線や形にも その人の個性が溢れています。その人らしさ、その時々小さな変化など ありのままを受け取ってもらった経験はおとなにも子どもにも生きていく上で大切な力を育みます。アートの表現から自分をありのまま受け取ってみましょう。
第3回	10/23 (水) 5階 ホール	乳幼児の子どもの権利	平野裕二(子どもの人権連 代表委員) 「子どもの権利条約」をより知っていただくために、乳幼児の子どもの権利保障や親の支援のあり方について、国連・子どもの権利委員会がどのような見解をとっているのか、わかりやすくお話しします。
第4回	11/1 (金) 5階 ホール	「一人ひとりを大切に」する 乳児保育とは？	堀井二実 (社会福祉法人 いきいきのびのび わくわく保育園 園長) 前回の保育指針改定から根幹の理念として「子どもの権利条約」が明記され、「子どもの人権に十分配慮するとともに、子ども一人一人の人格を尊重して保育する」とこととされたが、実際はどうか、具体例から考えてみましょう。
第5回	11/8 (金) 5階 ホール	からだのリズムからことば・表現へ ～人とふれあうあたたかさ・みんなとつながる 楽しさを～	谷畑恵子(リズムと表現の会) からだに響く心地よいリズムを受け入れ、子どもたちは育ちます。息をあわせリズムをあわせ、楽しさを共感する、からだほぐし・うたあそび等、子どもたちから学んだあそびをたくさん紹介します。いっぱいあそんで明日も元気に！ (動きやすい服装で)

※会場は変更する場合があります。

《会場および子ども情報研究センター事務所》

【時間】14時～16時30分（受付：13時30分～）

【場所】HRCビル(大阪市港区波除4-1-37)

【アクセス】

- ・大阪メトロ中央線「弁天町」駅4番出口より700m(徒歩10分)
- ・JR大阪環状線「弁天町」駅北口より600m(徒歩8分)
- ・JR大阪環状線「弁天町」駅北出口より徒歩約10分

〈問合せ〉

公益社団法人子ども情報研究センター
〒552-0001 大阪市港区波除4-1-37HRCビル5階
TEL:06-4708-7087/FAX:06-4394-8501
E-mail:info@kojoken.jp

